

平成23年度 ニチレイチャレンジ特別泳力検定会報告（千葉会場）

開催日	平成23年10月10日（月）
開場	千葉県国際総合水泳場
参加人数	266名
ゲスト	北京オリンピック日本代表 伊藤 華英 選手
受験者数	1級 109 種目 2級 91 種目 3級 116 種目 4級 36 種目 5級 41 種目 合計 393 種目
合格者数	1級 94 種目 2級 53 種目 3級 109 種目 4級 31 種目 5級 37 種目 合計 324 種目
報告者	千葉県水泳連盟理事長 加藤 宗人
派遣委員	生涯スポーツ委員会委員 平本 武男 太田 紀子

本泳力検定会は、22年度国民体育大会・千葉大会の水泳会場でもあり、国際大会を始め、多くの全国大会を開催している千葉県国際総合水泳場で各関係機関と協力のもとで開催されました。

開会式では、日本水泳連盟生涯スポーツ委員の挨拶。またゲストの伊藤華英選手による100m個人メドレーの模範泳法がありました。検定参加者の方々は伊藤選手の素晴らしい泳法に目を見張り、感動していました。

検定会では最年少6歳から最高齢の81歳の参加者がそれぞれの目標級に挑戦され、合格の喜びを共有していました。検定制度の創設のひとつの目的である、ジュニアからマスターまで幅広い水泳愛好者が自らの実力に応じた全国共通の目標を達成出来たのではないかと思います。

最後になりましたが、お忙しいなか激励と模範泳をいただいた伊藤選手、財団法人日本水泳連盟、ご協賛いただきました株式会社ニチレイの関係者各位に厚くお礼を申し上げ、検定会の報告とさせていただきます。

